

# 1 わたしのふるさと和歌山市

月 日 曜日

和歌山市は、紀伊半島の北西部に位置し、北は和泉山脈ののどかな山なみ、西は海の幸が豊富な紀淡海きょうに面し、紀の川の河口に広がるまちです。美しい景観や豊かな自然がいっぱいの魅力あふれるわたくしたちのふるさとです。

片男波海水浴場は、万葉集によまれた景勝地、和歌の浦にあり、砂浜の長さは1,200mと和歌山県随一の規模です。平成18年には、環境省選定の「快水浴場百選 海の部特選」に選定されています。

加太沖には、みなさんも良く知っている無人島が浮かんでいます。

沖ノ島（おきのしま）・地ノ島（じのしま）  
・虎島（とらじま）・神島（かみじま）です。  
この4島を合わせて友ヶ島と呼んでいます。  
友ヶ島には、戦前の砲台跡（ほうだいあと）  
が残る一方で、緑深い森が広がり、様々な  
植物や いその生きものなどが生息する自然の宝庫です。



また、和歌山市は歴史のまちでもあり、江戸幕府御三家の紀州徳川家の城下町として栄えてきました。明治になってから和歌山城は和歌山公園として公開され、昭和10年には天守閣が国宝に指定されました。その貴重な文化遺産は、



昭和20年7月9日の戦災で、一夜にして焼失してしまいましたが、市民の熱意によって昭和33年10月1日、見事に天守閣が再建されました。

新しい観光地としては、平成6年につくられた人工島の和歌山マリーナシティがあります。テーマパークや海鮮市場、リゾートホテルや海づり公園、マリーナ施設などがあり、京阪神を中心に観光客が大勢やって来ます。

(1) わたしたちの和歌山市は「水・緑・歴史」が豊かな美しいまちです。上の文章から、水・緑・歴史にあたると思うものを抜き出して書きましょう。

水

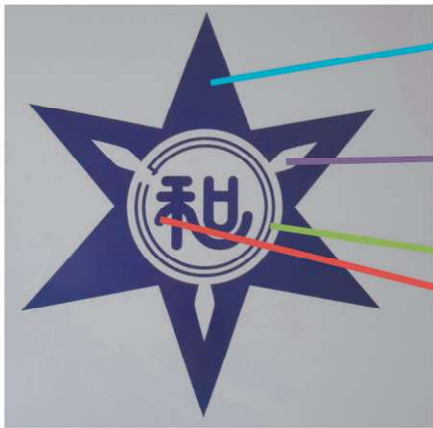
緑

歴史

(2) 次のマークは、和歌山市のき章です。マークは、次のことを表しています。

- ア ◎はワカ山の力（カタカナ文字）の図案化
- イ 和は和カヤマの和
- ウ 和歌山市が山に囲まれているという地形を表現
- エ 山に向かって勢いよくのびる市民の力を表現

①上のア～エは、き章のどの部分を指していますか。  に、当てはまる記号を書きましょう。







(3) 次の写真の中から一つ選び、和歌山市のみりよくを、あなたもしようかいしましょう。



淡嶋神社のひな流し



紀州おどり「ぶんだら節」



双子島の夕日

①見出し

② 紹介文（100字程度で書きましょう。）
